

大隅中 学校だより

令和7年1月8日 発行

第9号

(きずな)

絆

曾 於 市 立 大 隅 中 学 校

TEL 099-482-0024

FAX 099-482-6543



「新年を迎えて」

校長 馬込 昇



謹んで新年のお慶びを申し上げます。保護者・地域の皆様、本年もよろしくお願いたします。昨年、本校は創立20周年を迎え、文化祭や体育大会などの学校行事にも、生徒たちはその節目を意識した取組ができたように感じています。これまで先輩たちが積み上げてきた歴史と伝統に敬意を払うとともに、さらに今の自分たちのできることを考え、いかに自分たちらしさを創造していくか模索し、道を切り拓こうとしていました。この成果はきっと大隅中全体と生徒それぞれのこれからは必ず生きていくものと思います。

本校の20年目の節目の年に、生徒がこれから生きていく人生にとっての大きな力となることを期待して、記念の講演会を実施しました。講師の中村文昭先生からは、お金や学歴だけではない人間力の大切さや、何のために勉強や仕事をするのか考えることの大切さなど、笑いと感動の講話を提供していただきました。生徒たちの感想から、いかに多くのことを吸収してくれたかというのが分かりました。印象的なものをいくつか紹介します。

【大隅中学校創立20周年記念講演会での生徒の感想】

- ・ 自分にもスイッチが入った気分になりました。たくさん笑い苦労して、楽しんで私も師匠みたいな人についていきたいです。もし自分の夢など何もわからなくなったら中村さんの話を思い出し、一生の自分のストーリーを作りたいです。
- ・ 常識だけを信じるのではなく、自分のやりたいことをしっかり見つけ出し、それに向かって行動することが大切だと思った。人からの頼まれごとは、自分が試されていると思って、相手が思っているよりもっと上を目指して行っていきたい。何事にも、自分の意志を貫き通したいと思った。
- ・ 今、将来に対する不安がたくさん生まれて自分は何がしたいのかわからなくなることがよくあるが、中村さんの話を聞いて、未来で自分が幸せかを考えることが大事だなと思った。中村さんは自分が今幸せだと堂々と言っていて、かっこよかった。頼まれごとは試されごとという言葉がすごく心にささった。今までは、「なんで自分に頼むんだろう」としか思っていなかったが、自分が試されていると思ったらその頼まれたこともやる気をもって頑張れると思う。僕たちは中村さんに凄くいいことを教えてもらったと思う。これからいろんな人に出会っていくと思うので、その一つ一つの出会いをチャンスだと思って生きていけたらいいと思った。



1月に入り、各自治体ではこれまで成人式と呼ばれていた式典が、「二十歳のつどい」と名称を変えて実施されています。晴れやかな着物やスーツ姿で二十歳を迎えた若者たちが笑顔で参加する姿を報道等で目にします。未来に向かう本校の生徒たちが、今以上に頼もしい若者に成長していく姿を楽しみにしています。

【学習の成果の確認】

3年生はいよいよ私立高校の一般入試が1月24日(金)から始まります。受験が初めての経験で不安や焦りを感じている生徒もいるかもしれません。学習に集中できるよう各家庭でもご支援・ご協力をお願いします。特に、体調管理については病気の予防を含め、家族全員での取組をお願いします。



また、1・2年生は鹿児島学力・学習状況調査が1月15日(水)・16日(木)の2日間行われます。これまで学んで身につけた力を、しっかり発揮(アウトプット)できるよう演習問題や過去問などに取り組んでほしいと思います。

